



食育めも

つるつるのまずいよかめかめ



2024!今年も よろしくお願ひします!!

清瀬市立清瀬第二中学校
校長 牧口 弘一
栄養士 鶴田 有里
甲田 桃子

3学期がスタートして2週間が経ちました。3学期は今年度の取り組みの総仕上げの時ですね。給食も同じです。皆さんにとって、給食はただお腹を満たすためだけの食事ではありません。食に関して学ぶ場です。給食を通じて皆さんに1つでも多くの実りがあると嬉しいです。今のところ特に変わったことはないな~というあなたも!!給食は3月まで続きます。これからでもいいので、ぜひ、食に関する目標をもって給食と向き合ってみてください!

1月24日~30日は全国学校給食週間です!!

全国学校給食週間とは、学校給食の意義や役割について理解と関心を高め、学校給食のより一層の充実と発展を図ることを目的に行われています。全国各地で学校給食に関するさまざまな行事が企画されています。二中では昔なつかしい昭和の給食メニューが登場予定です♪

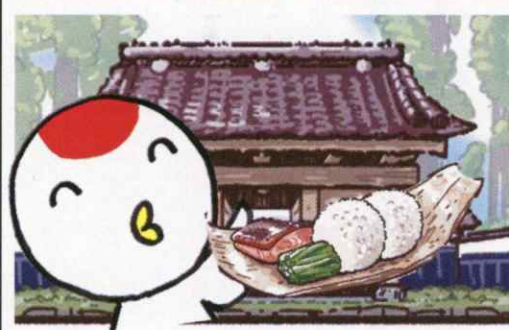
参照：学校給食、食育フォーラム



③今では地産地消促進や和食文化継承、異文化交流のために郷土料理や世界の料理が取り入れられるなど、食育のための生きた教材として充実した献立内容が増えてきています!



②戦争が終わると、アメリカのLARA（アジア救援公認団体）から給食用物資の寄贈を受け、学校給食が再開されました。当初は給食用物資の贈呈式が行われた12月24日を「学校給食感謝の日」としましたが、1950（昭和25）年度からは冬季休業と重ならない1月24日~30日を「全国学校給食週間」とすることが定められました。



①日本の学校給食は、1889（明治22）年、山形県鶴岡町（現・鶴岡市）にある大誓寺というお寺のお坊さんが貧しい家庭の子どもたちに食事を用意したことが始まりと言われています。その後学校給食は各地へ広まっていきましたが、戦争による食料不足の影響で実施できなくなってしまいました。

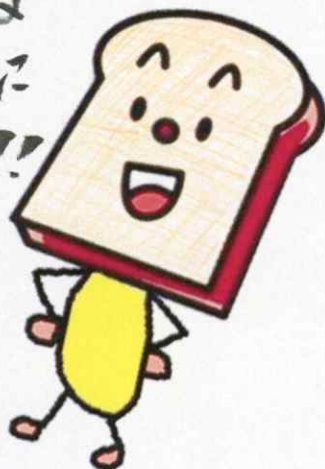
全国学校給食週間物語

30日は
パンに
注目!!

☆新商品 登場!!☆

清瀬市ならではの献立を開発したい!というこ
とで、清瀬市とパン屋さんが新しいパンを開発し
ました!

清瀬市で収穫された人参を使って人参パウダー
を作り、パン生地に練りこんで焼き上げたパンで
す。新商品ということで、清瀬市内の小中学校の
皆さんからパンの名前を募集することになりました
♪どんな名前が似合うか、食べながら考えてみ
てくださいね!人参パンの日はスペシャルゲスト
が登場するかも?!お楽しみに~



※裏面には清瀬市内の小中学校で使用している給食食材の産地を掲載しています。(令和5年度11月分)